

# 二葉

## 東京支部だより

第 13 号

平成21年 3月 1日 発行  
諏訪二葉高等学校同窓会  
東京支部編集委員会

題字 今井綾子 (高女28回)

### 東京支部の発展を願って

東京支部長 小嶋千津子



会員の皆様にはお変わりなくお健やかに過ごされたことと思います。

平成二十年の定期総会には、学年幹事の皆様をはじめ、多くの会員の皆様のご協力のもと、有意義な楽しい会が開催されましたこと、心より感謝申し上げます。

母校は百周年を迎え、東京支部も昭和二十五年再結成以来、六十年になるうとして、今、諸先輩の育んでこられた文化と伝統の重みを改めて実感しております。

私自身この二年間を振り返ってみますと、同窓会の活動を通して、同期の人との四十年ぶりの出合い、又、先輩や後輩の方々との新しい出合いは、楽しく、刺激的でもありました。そして、何と云っても役員の間との話し合いは良き学習の場でした。

先輩の言葉に、「無用の用」という言葉がありました。現代の実利的な社会の中で、まさに同窓会はそのいえるのではないのでしょうか。仲間がいてくれると思うだけで心の片隅がホッと温かくなるよう

### 平成20年度 東京支部 役員



なそんな同窓会になったらと思います。

さて、活動を進めて行くためには、世代による考え方や、感じ方の違いや仕事を持つ人が増えている等の生活形態の変化をふまえ、時代に即した運営改革が必要なのも実感致しました。そして、ここ何年間かの役員の方々が、進めてこられた改革を受け継ぎ、私たちがも更に効率化できるよう進めて参りました。具体的に紹介すると

○同窓会名簿のデータベース化

○幹事会の開催を年三回から二回  
○総会案内資料の印刷・発送の業者委託  
○活動費の補助(内規改正による交通費支給等)などです。  
ご理解いただき、関心を持っていただければ幸いです。

会報を毎年発行するようになって、四年目となりました。会報を通して、つながりが深まり、東京支部が、そして、それを支える同期会が更に活性化し、発展していくことを願っています。

総会が近づいて参りました。幹事の皆様と共に役員一同、力を合わせて取り組んでおります。一人でも多くの皆様のご出席を心からお待ちしております。

- 記録 福田 益子 (高26回) 副支部長 大高よし美 (高18回)
- 記録 橋本はるみ (高26回) 副支部長 笠原富美子 (高17回)
- 記録 市村 俊美 (高26回) 支部長 小嶋千津子 (高17回)
- 会計 小松喜久子 (高21回) 副支部長 中坪 清子 (高18回)
- 会計 杉本 澄江 (高21回)
- 会計監査 西村 直子 (高19回) 五味 順子 (高19回)

### 本部定期総会のお知らせ

日時 平成21年 4月25日 (土) 9:30~  
会場 RAKO華乃井ホテル (諏訪市湖畔)  
☎ 0266-54-0555  
講演講師 榊 寿之氏 (元NHKアナウンサー)  
演題 「NHKアナウンサーの裏話と文芸作品の朗読」(仮題)  
会費 5000円  
申込 本部事務局 ☎0266-52-9595



小口同窓会長

### 平成21年 東京支部総会のお知らせ

日時 平成21年 5月26日 (火) 10:30~15:30  
会場 日本青年館 (新宿区)  
4F ホテル宴会場「アルデ」(元東洋軒)  
☎ 03-3475-2525  
講演講師 川合優子氏  
演題 「家族と音楽」  
-親子で楽しむバイオリンとピアノ  
会費 5000円 (昼食パーティー)

# 総会報告

平成二十年  
二十年度副支部長  
笠原富美子(高校17回)

平成二十年五月二十七日(火) 東京支部総会が参加者百九十名にて日本青年館において開催されました。諏訪の母校からは、一ノ澤校長先生、小口同窓会会長、井原副会長、恩師鮎沢先生、東京在住恩師近田ユキ先生、野村とも先生にご出席頂きました。

小口せつ子副支部長の開会挨拶の後、平林順子さん(高校十八回生)の伴奏で校歌斉唱、物故者の皆様に謹んで黙祷を捧げました。佐々木雅子支部長より「同窓会活動は、出会いの広がる場であり、お話しする事により心のつながりが広がり、五十年の歴史ある支部活動の意義がある」と挨拶がございました。

ご来賓の一ノ澤校長より、百周年記念行事にご尽力を頂いたと感謝のお言葉を頂戴いたしました。最近の大学進学率の大躍進と、女子生徒の一人が学校のトイレを自主的に掃除してくれたなど心温まるお話、又クラブ活動も活発で文武両道で頑張っている在校生の姿をお話し頂きました。

小口会長からは、百周年記念行事が無事終了できた事、百周年記念誌の発行が遅れている事や今後は同窓会として、学校教育支援

に尽力していきたいとご報告と抱負をお話し頂きました。

今年度から同窓会規約の変更で年会費(維持費)として頂く事のご報告を頂きました。

第二部は金子詔一先生をお迎えし、演題は「音楽の不思議」で始まりました。お母様の金子章様は、母校出身のハイカラな方で皆を笑わせ、又信州の話をするとても機嫌が良く、二葉の同窓会は楽しみにしていらつしやるそうです。ご両親のお話など信州の風として話されました。ご自身は三十歳の頃英語道場をつくられ、身体で英語を身に付ける「英語九九」を提案され、注目されています。

妹さんのジャズシンガー金子晴美さん、お嬢さんのプロタップダンサー近藤りずむさんの歌とタップで、楽しいひとときを過ごしました。最後に先生の名曲「今日の日はさようなら」を全員で合唱しました。

第三部は茶話会に入り、高女三十七回生五名の八十歳をお祝いし、花束の贈呈をしました。高女三十七回生を代表しまして西田みどり様よりご挨拶を頂戴しました。

来賓の鮎沢先生、近田先生、野村先生より、ご挨拶を頂戴致しました。最後に金子先生から高女の皆さんにオルゴールのプレゼントがあり、楽しいひとときとなりました。総会がスムーズに進行出来ましたこと、役員一同心より感謝申し上げます。

## 平成19年度諏訪二葉高等学校同窓会東京支部決算報告

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

### 1. 本会計

#### 〈収入の部〉

(単位:円)

項目	予算	収入	備考
1 前年度繰越金	2,660,638	2,660,638	
2 維持費	1,630,000	1,613,000	振込み1,316,000(延1,316名)・現金297,000(延297名)
3 寄付金等	0	5,000	故(高女24回生より)
4 雑収入	46	2,285	貯金利息
収入合計	4,290,684	4,280,923	

#### 〈支出の部〉

(単位:円)

項目	予算	支出	備考
1 総会 講師謝礼・お車代 会場費用・諸経費	120,000 100,000	120,000 58,948	総会資料印刷費・会場機器代等
2 支部便り作成費	164,000	148,466	東京支部便り「二葉」第12号
3 弔慰金	10,000	4,120	弔文レタックス
4 役員通信費・交通費	153,000	139,900	役員通信費53,000円、交通費86,900円
5 役員会費用	80,000	87,031	役員会8回分
6 幹事会費用	250,000	245,074	幹事会2回分
7 送料・通信費	410,000	331,344	総会案内資料・宅配便・メール便・葉書代等
8 印刷・コピー代	100,000	128,284	封筒印刷・用紙・コピー・インク・フラッシュメモリ代等
9 事務用品	15,000	3,117	封筒代等
10 渉外 二葉関係 連合同総会	80,000 76,000	86,080 71,740	本部総会交通費・歴代支部長会補助・旧役員慰労会補助 東京同窓連・南信同窓連
11 雑費・予備費	20,000	2,740	振込用紙印字代他
支出小計	1,578,000	1,426,844	
12 東京支部同窓会基金積立金	50,000	50,000	
13 次年度繰越金	2,662,684	2,804,079	
支出合計	4,290,684	4,280,923	

### 2. 東京支部同窓会基金

(単位:円)

項目	予算額	実行額	備考
1 前年度繰越金	2,598,000	2,598,000	
2 19年度積立金	50,000	50,000	
合計	2,648,000	2,648,000	次年度繰越金

### ※総会会計報告

(単位:円)

収入		
・会費(5,000×222人)		1,110,000
・本部より会場費		10,000
・本部より御祝儀		5,000
・本会計より		178,948
合計		1,303,948
支出		
・シダックスレストランマネジメント会食代		1,072,417
・講師謝礼		120,000
・諸経費		111,531
合計		1,303,948

上記の通りご報告いたします。

平成20年3月31日

会計係 竹村 さえ子 ㊟  
小松 桂子 ㊟

上記は会計監査の結果間違いありません。

平成20年4月20日

会計監査 平林 順子 ㊟  
鈴木 れい子 ㊟



高女37回生へ花束贈呈

# 「音楽の不思議」

講師 金子詔一氏 (ソングライター)

私の母は金子章(あや)と申しまして、高女十七回生です。母はハイカラで、英語で挨拶をしてみんなを笑わせたりしています。信州の話をしていると機嫌がよく、二葉の同級会はとても楽しみにしています。

## 一、信州の風

金子家は、父である金子一雄、それに二雄、三雄の三兄弟で諏訪の中洲村で育っています。二雄は音楽教師であり、絶対音感を持っていました。三雄は芸大を中退し



て、『赤胴鈴乃助』の主題歌を作詞作曲しました。正義感があって酒が強く、議論好きな信州気質そのものの三兄弟でした。また、全ての子供達が自分の子供だと思っており、そんな中で信州の風をいっぱい感じながら私達も育ちました。

## 二、英語掛け算九九

私が三十歳の頃、英語道場を開設し、中学一年〜三年の教科書を繰り返す十二時間マラソントレーニングを始めました。さらにもっとよい仕組みや構造がないものかと考え、思い当たったのが掛け算九九であり『反射神経、口癖、リズムに乗せる』を取り入れた英語九九の誕生です。具体的には、中学一年レベルの英文フレーズを九九の数くらい用意して、理屈抜きで音だけで耳に入るジャズのように反射神経で覚えてしまうのです。この英語九九は今とても話題になっていて、採用校は八百五十校程に上っています。リズム感のある



人は年齢に関係なく外国語を吸収していきます。皆さんも始めてみませんか？

## 三、今日の日はさようなら

三十三歳の時、都知事選に立候補しました。ここで私は全テレビネットワークで、全候補者によるマラソン討論会を提案しました。今の『朝まで生テレビ』の先取りです。しかし、三十年経った今でもテレビ討論会は実現していません。また、投票前日に、棄権でも白票でもない新しい意思表示として『今日の日はさようなら』と書いてくださいと呼びかけました。開票の時に「無効票 今日の日はさようなら」と読み上げられると

思ったのですが、残念ながら無効票は十把一絡げの扱いでした。

コンサート

歌とお話 金子 晴美氏

タップダンス 近藤 りずむ氏

ピアノ 太宰 百合氏

一、タップ

二、歌「ルート66」

三、歌「カサブランカ」

四、タップ

五、ピアノ

「夏が来れば思い出す」

六、歌、タップ、ピアノ

「星に願いを」

七、歌、タップ、ピアノ

「ラブラブラブ」

八、歌「テネシーワルツ」

九、歌「月光値千金」

今日は思いがけず楽しい時間をいただきありがとうございました。最後に全員で『今日の日はさようなら』を歌ってお別れしたいと思います。

十、全員合唱

「今日の日はさようなら」

## 講師プロフィール

1965年立教大学卒業、在学中、軽音楽部でジャズに没頭。大学院へ進学するが、青少年団体(財)ハーモニーセンター設立のため中退。その後(株)エフ・アイ・イー、株地球人村を設立して外国語学習プログラムを開発し、注目されている。「今日の日はさようなら」「チャリティーブラウンの歌」などの作詞作曲や、「スヌーピーの英会話学校」「チャリティーブラウンの英会話学校」などの著書でも知られている。

## 諏訪との関係

御母上：諏訪高女十七回生金子

章先輩

御祖父：諏訪中洲常小学校校長、米沢小学校長、富士見小学校長、境小学校長など歴任



# 活躍する同窓生

## 七十八歳での博士号取得 宮崎玲子さん

推薦者

小口喜美江（高校1回）



今春博士号を取得なさった宮崎玲子さんは、昭和五年生まれの同級生で本年七十八歳になられました。二葉の東京支部長もなされた方です。

諏訪高女の頃、数学は《秀》の成績を取られ、早くからコンピュータの仕組み等を教えて下さいました。父君の跡を継がれるべく建築の道に進まれ、お仕事の合間に休息として出掛けた海外で様々な建築物を見て廻られました。女性ならではの、そして世界でも手を染めることの無かった『世界の台所』に興味を持たれ、日本国内はもとより、世界各地の民家の仕組みや、特にその国独特の台所を見て歩き、本も幾冊か出されています。更に世界各国の台所を中心とした精巧なミニチュア模型を沢山作られ、日本国内各地で展示を幾度もなさるなど、広くご活躍なさっています。その他にも宮崎さんの専門分野である『構造』の立場から、日光の御用邸を始め『古建築の修理の為の調査』に係わったり、ご専門の建築の学校で

は講師を勤められ、千葉大学でも教鞭をとられるなど彼女の活躍の場は広いのです。

そして世界の台所を見る為にあらゆる国に出向き、全国各地での《火》の取り扱い方から見ての南と北の文化の違いや、共通点等、同じ緯度でも気温や気候の相違があること等を研究されました。三十年に渡り積み重ねられた研究を御茶ノ水女子大学の教授に認められて『学術博士』の快挙となりました。『末は博士か大臣か』と言われますが、まさにこの『博士』を、しかもこのお年でと頭が下がります。

また毎年お仲間を連れては、普通の外国ツアーでは見られない変わった場所や、旅の楽しみ方を教えながら、ご主人と共に、世界の旅へご案内して下さいました。「もう旅の会は終わり！」と言わ



れてから三年になります。先日《博士号取得のお祝会》を旅に連れて行って頂いた方達（二葉の後輩の方も）で致しました所、お声をかけた方二十名全員が集まり、賑やかに旧交を暖めました。今もお元気で、今年二月には南米ペルーの旅へいらしたそうです。

## サウンドブリッジ合唱団 田中弥生さん

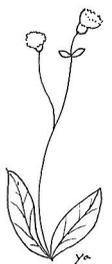
推薦者

中坪清子（高校18回）



音大出身ではなく、美大出身ですが、自宅を事務局として二十年以上、合唱団運営を続けてきた十三回生の先輩を紹介し

ます。上諏訪出身。進学で東京、結婚後横浜在住です。横浜アリーナ・オーブン記念市民オペラでは、市民合唱団と裏方を務めました。公演終了後、千人規模の市民の合唱団を継続させようと、彼女の才能を認めた役所の後押しでサウンドブリッジ合唱団を立ち上げました。第一回《第九》では山本直純の指揮で千三百名の合唱でした。以後、横浜市との共催で『横浜市民の第九コンサート』《九月の第九》を十回続けました。音楽好きですが、企画を立てるのが大好きで、チラシのデザイン、練習会場と指導者



の確保、団員への新聞の発行をしました。一年以上先の大ホールの予約・オーケストラ・指揮者・ソリストとの出演交渉をし、本番では演出家・舞台監督もつける本格公演です。プログラムなどの印刷デザインも彼女の得意な美的センスとパソコンで八面六臂の大活躍です。公演費用の捻出は会費や入場料で賄います。会場は横浜アリーナや最近では横浜みなとみらい大ホールです。

三年毎に合唱団の海外公演も企画し、過去、フランス、ブラジル、アイルランド、ハンガリー等に行きました。三年前のイタリアはヴェルディ合唱団百周年記念公演に招聘されました。今春にはドイツでバッハ合唱団の六十年記念講演に共演しました。現地合唱団との交渉はインターネットのメールです。

第九の後、近年はヘンデル「メサイヤ」、「こうもり」、「レクイエム」、「カルミナプラリーナ」、バッハ「ヨハネ受難曲」と公演してきました。公演ごとに合唱団員を新規募集、一年



位の練習で公演、公演後解散です。この合唱団運営を彼女はライフワークと言っています。

十九年秋には車の事故で左足膝を複雑骨折しましたが、二ヶ月の入院中にも携帯メールで交渉や手配を続けて練習に支障が無いようにしました。凄いの退院の数日後に、車椅子と松葉杖で練習会場へ駆けつけたことです。更にジムで積極的にトレーニングして医者も驚くほどの回復力でした。今では普通に歩いています。

近所に住む保育園児から小学生・中学生・高校生まで四人の孫の面倒をみています。暇を見つけては手芸を楽しみ、花を愛し、絵手紙を描き、諏訪の言葉が抜けない元氣な先輩です。



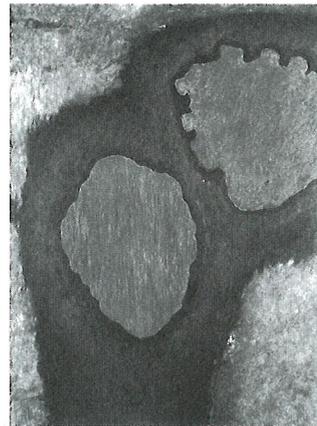
創立百周年記念事業で絵画を玄関に

辰野登恵子画伯（高校20回生 多摩美術大学教授）は現代日本を代表する作家で、国内はもとより海外でも高く評価されています。国内外の美術館に作品が収蔵されていますが、

母校（諏訪二葉高校）には一枚もないのは寂しく、作品を嘱望する声は以前より強くありました。百周年を機会に、是非にとお願いして来校していただき、了承を得ることができました。

設置場所は正面玄関右側。新作を2007年に制作していただきました。なかなか来校

する機会が無い方も多いと思ひ、紙面で公開致しました。諏訪へお出かけの折には実物をご覧下さい。



平成19年度東京支部活動内容

役員 支部長 佐々木雅子 小嶋千津子 笠原富美子  
副支部長 小口せつ子 小松 桂子  
会計 竹村さえ子 古谷 妙子 山本 玲子  
記録 五味のりほ 鈴木れい子  
会計監査 平林 順子

年月日	事項	備考
5/29	第1回役員会	年間事業計画 役員役割分担
7/22	第2回役員会	第1回幹事会準備 本部理事会・同窓連関連について 次期定期総会講演講師について等
8/6	臨時役員会	幹事会資料準備
9/2	臨時役員会	幹事会資料印刷・打ち合わせ
9/11	第1回幹事会	19年度定期総会会計報告、アンケート結果報告 19年度事業の進行状況、会報発行計画について 維持費納入者拡大について、同期会活動報告 今後の予定と確認
11/11 (H20)	臨時役員会	
1/11	歴代正副支部長会	現況報告と懇談会（出席者30名/於アルデ）
2/5	第3回役員会	中間会計及び監査報告、会則改定について 第2回幹事会準備 次期定期総会について 『母校卒業生の東京支部入会のお誘い』について
2/17	臨時役員会	幹事会資料準備、印刷
3/4	第2回幹事会	中間会計及び会計監査 会則改定について 東京支部だより第12号の披露 総会関連事項検討、次期役員（案）について
4/20	第4回役員会 (拡大)	役員・次期役員候補者による総会準備、役員引継ぎ、 会計監査
5/25	第5回役員会 (拡大)	役員・次期役員候補者による総会前々日準備
5/27	平成20年総会	出席者 199名（会員191名、来賓8名）

- ・会報 東京支部だより「二葉」12号発行
- ・本部理事会出席5回、本部定期総会出席、母校創立100周年記念式典出席
- ・南信同窓連出席4回、東京同窓連出席3回、南信同窓連親睦旅行参加
- ・正副支部長4人

謹んでご冥福を

お祈り申し上げます

(平成21年2月4日現在)

高女32	矢島 豊 子様 (土橋)	H 20・2
30	加納 喜代子様 (小口)	不明
30	草間 美佐子様 (北沢)	不明
29	千田 美智子様 (上澤)	H 19・10
29	渡部 フ サ様 (新村)	H 20・6
29	塩谷 きみ子様 (林)	H 20・9

高女27	長谷川真喜子様 (堀田)	H 20・4
24	大槻 博 子様 (矢島)	H 18・2
23	箕浦 歌様 (林)	H 20・2
20	道善 睦 子様 (宮坂)	H 19・1
17	柳沢 きみ子様 (竹村)	H 20・9
17	金子 章様 (北沢)	H 20・12
17	田中 多加子様 (有賀)	H 19・12
1	高橋 清 子様 (小池)	H 20・2
1	津田 公 子様 (丸茂)	H 20・10
2	館野 弥 生様 (土橋)	不明
5	恩田 美恵子様 (河西)	H 20・6

事務局だより

☆総会案内と東京支部便り『二葉』は基本的に維持費を五年間に一度でも払ってある人へ送っています。払っていないに届かない方がいらしたら役員までご連絡をお願い致します。

☆総会案内の発送を業者に委託しています。幹事の方は同期の皆さんへの連絡便りを同封できませんので、ご配慮下さい。

☆役員の仕事が誰が引き受けてもよいように改善しつつあります。

☆東京支部は年千円の維持費で活動しています。納入にご協力下さい。

☆本部定期総会への申し込みは東京支部が一括で行います。ご出席の方は支部長までご連絡下さい。

☆知人・親戚で転居された同窓生がいら

したら支部長宛ご連絡下さい。名簿を随時更新しております。

編集後記

総会の様子、講演の内容等は文字と写真では全てを表現できませんが雰囲気を感じ取っていただけたら幸いです。お忙しい中、大勢の方々が原稿を寄せて下さいました。新しい発見やアイデアがあり、歴史も感じました。



誌面イラスト：田中弥生(高校13回)